別記第８号様式（第１５条関係）

景観形成チェックシート

計画概要

　計画場所の属する景観計画区域：景観基本軸（日暮里台地・隅田川・都電）・一般地域（住居系・商業系）

　外壁基本色（マンセル値）：　　色相（　　　　）／ 明度（　　　　）／ 彩度（　　　　）

　外壁強調色（マンセル値）：　　色相（　　　　）／ 明度（　　　　）／ 彩度（　　　　）

配慮事項(基準)

|  |  |
| --- | --- |
| 【配慮事項】 | 【対応方針】 |
| 建築物等 | 　 |
| **配置** | □壁面の位置の連続性や適切な隣棟間隔の確保等、道路等の公共空間や街並みに配慮した配置とする。□道路等の公共空間と連続したオープンスペースの確保等、公共空間との関係に配慮した配置とする。 |  |
| **高さ****・****規模** | □周辺の建築物群のスカイラインに配慮し、著しく突出した高さの建築物は避ける。□周辺の主要な眺望点（道路、河川、公園等）からの見え方に配慮する。 |  |
| **形態****・****意匠****・****色彩** | □建築物の外装材は、周辺景観に配慮するとともに、地域で親しまれている素材・色がある場合はその活用に努める。□大きな壁等は部材や色彩・素材等により面を分割する等、圧迫感を感じさせないよう工夫する。 |  |
| **屋根****・****屋上** | □バルコニーや屋根、屋上にある設備等は、建築物と一体的に計画する等、周囲からの見え方に配慮する。□屋上緑化・壁面緑化を検討し、緑の創出に配慮する。 |  |
| 外構等 |  |
| **敷地の緑化等** | □敷地内はできる限り緑化を図り、潤いのある空間を創出するよう工夫する。□緑化に当たっては、植物の良好な生育が可能となるよう、植栽地盤を工夫する。□樹種の選定に当たっては、周囲との調和等に配慮する。 |  |
| **公開****空地** | □隣接する緑やオープンスペースとの連続性に配慮する。□周囲の環境に応じた夜間の景観を検討し、周辺の景観に応じた照明を行う。 |  |
| **舗装****・****設備等** | □外構計画は、敷地内のデザインのみを捉えるのではなく、隣接する敷地や道路等、周辺の街並みと調和を図った色調や素材とする。□ベンチや照明灯等の施設は、統一性に配慮する。また、照明の色についても周囲との連続性に配慮する。□施設内に設ける設備類は、周囲からの見え方に配慮する。 |  |
| その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |